

JOMO  
高崎の生活情報誌

# TAKATAI

1427号  
2020. 7. 17

ピックアップ

- 俳人・羽鳥一紅 天明の浅間山噴火の記録記す (2面)
- トリックアート 作者の生涯映画に (4面)
- アフリカ原産のオクラ 食物繊維に整腸作用 (5面)



毎週金曜日発行/62,100部

発行/上毛新聞タカタイ編集室  
〒370-0006 高崎市問屋町2-3-6  
編集 027(370)1100 広告 027(362)4341  
FAX 027(370)1500  
E-mail: takatai@mail.wind.ne.jp

タカタイ

## 北京五輪で「金」を



丁寧なパフォーマンスにたわって世界を屈指す」と話す佐藤さん

スロープスタイルスキー

佐藤 雅夏さん (16)

|| 矢中町

スキーで滑降しながらコース内に設置されたジャンプ台やさまざまな障害物でアクロバティックな技を披露し順位を争うスロープスタイルスキー。空中での技の難易度や着地の美しさ、さらに演技の獨創性を総合して採点される。今年1月と2月に国際大会が韓国で開かれ2大会で優勝したのが矢中町の佐藤

### 強化選手に初選出

藤雅夏さん(16)＝高崎市スキー連盟＝だ。偉業は全日本スキー連盟に認められ、2022年北京五輪に向けた強化指定選手に初めて選ばれた。今後はナショナルチームの一員に加わり、国内合宿や海外遠征に参加する。「金メダルを目標に全力で取り組みたい」と意欲を燃やしている。

### 片品や埼玉で練習

スキーを始めたのは4歳のとき。10歳で始めたスロープスタ

イルは、父親の英樹さん(46)に促され体験レッスンに参加したことがきっかけだった。

雪のない時期は週に2～3回埼玉県内のエアマットを備えたジャンプ練習施設へ、週末には所沢市まで出向きウオータージャンプで練習に励む。自宅では庭に置いた特殊なトランポリンで基礎を練

り返し、技の完成度を高めることを意識。冬季には片品村のスノーパーク尾瀬戸倉を拠点に腕を磨く。

### 多くの支援に感謝

現在、埼玉県本庄市の本庄東高に在学する2年生。同高からは活躍を評価され、独自の支援を受け学業との両立を図っている。「両親はもちろん、学校の先生、連盟の方など、多くの人ののおかげで競技に打ち込むことができる」と感謝の言葉を口にし、充実した表情を浮かべる。

競技では「丁寧なパフォーマンス」を心掛けている。加点となるクラブ(手で板をつかむ技)や空中での回転をしっかり行う

など一つ一つの動作を確実に行う。唯一の課題は「完璧を追い求めすぎること」で、同じ練習に集中してしまい、ほかのトレーニングがおろそかになりがちだという。「その時の状況に応じて、柔軟な練習を心掛けたい」と話す。

### 感動与える選手に

最終目標は「夢や感動、希望、勇気を与えられるアスリートになること」と話し、世界への挑戦に徹する覚悟を決めている。「自分の活躍がスキー競技の活性、普及の後押しになればうれしい。いずれは指導者として活躍したい」と夢を膨らませる。



回転技を披露する佐藤さん

# 埼玉工業大学

- 工学部
  - 機械工学科
    - 機械工学専攻
    - ロボット・スマート機械専攻
  - 生命環境化学科
    - バイオ・環境科学専攻
    - 応用化学専攻
  - 情報システム学科
    - IT専攻
    - AI専攻
    - 電気電子専攻
- 人間社会学部
  - 情報社会学科
    - 経営システム専攻
    - メディア文化専攻
  - 心理学科
    - ビジネス心理専攻
    - 臨床心理専攻

新型コロナウイルスの感染拡大防止と皆様の健康・安全面を第一との観点から、

2020年度後半のオンライン授業は、本学へご来校いただく形での開催から